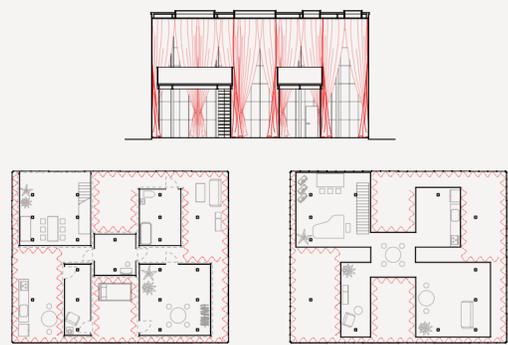
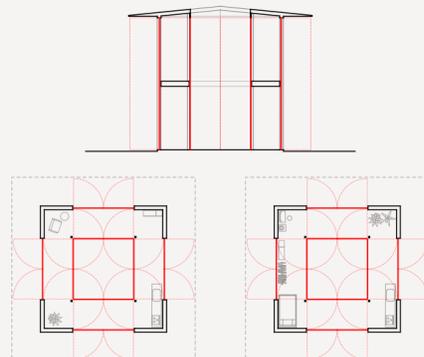


curtain-scape



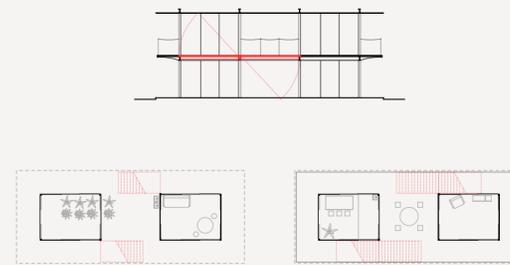
高さ8mほどの大きなカーテンが窓際と吹き抜けに架けられた空間。片方がカーテンをめくると柔らかな動きが他方の階に伝う。他者の気配・意図が透過する光の移ろいに置き換わる。

door or wall



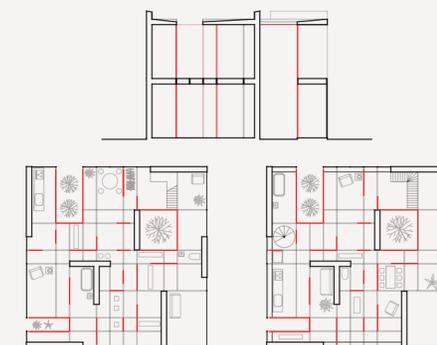
四方面と中庭に設けた外壁と同じ高さの大きな開き戸は、片方にとって扉で、他方の階では窓である。小さな戸の動きで上下階同時に外部が大きく入り込み、他者の気配を光・風で感じ取る。

rotary stair



スラブが梁を軸に回転して階段となる。立ち上がった階段は間仕切りとしても機能し水平・垂直動線が同時に変化する。片方による立体的な動線の変化は他者の活動に大きく影響する。

accidental sliding-door



上下階を貫通する引き戸が多数存在。光沢表面の引き戸群は位置関係によって動線と反射光の組み合わせを無数生み出す。片方の意図ある操作が他者にとって偶発的な空間の発見に繋がる。

## 連動と交感

—自分が触れた建具が、他人の環境も変えてしまうこと— 他人の気持ちなんか、解らなくて当たり前。でも、考えようとするのが大事なんだろうと思う。そういう空間が作りたいと考えた。

平面は同じでも、階が違うだけで、そこに住む人にしか解らないような魅力があると思う。自分の想像が及ばない魅力があるところで過ごす人の空間を、自分の手で変化させる。ここではカーテン・開き戸・可動式階段・引き戸をそれぞれテーマとした4種類の空間を提案する。

上下階を貫く位のサイズのエレメントは、自身の空間だけでなく、他者の空間をも連動して変化させる。生活の場としてはスケールが大きいエレメントが動く時、他者への気遣いが生まれ、また他者の存在に気付かされる。